

新緑の季節を迎えましたが如何お過ごしでしょうか。

三月十一日の大震災は、その後の原発事故も含めて、それまでの便利さを当たり前と思ってきた私達日本人にとって、何を大切にすべきか、まさに生き方を問われる日々となっております。

こうしたなか、私事ではありますが、このほど光文社から

『年収三百万円あれば持ち家は絶対に買える』を出版しました。

一年前まで本を書くなら留学生に関する体験談と思っていました。縁あって持ち家獲得法を上梓しましたので、お読み頂ければ幸いに存じます。

今後日本国が借金大国になるのは自明のことであり、(今回の震災・原発事故の補償だけでも何十兆円です)そのうえ年金などのことを考えますと、私たちの今後の生活基盤も本当に軟弱になっていきます。それだからこそ持ち家の存在価値は大きいと思います。

この本を書いた動機もそこにありました。

今回、書面でののご案内となりましたことをお許し下さい。

それでは今後ともご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

平成二十三年五月

山本美紀子

